

「働き続ける」を考えるセミナー

障がい者雇用施策やサービスの充実、また、社会的な理解の深まりによって、障がい者雇用をとりまく情勢は大きく変化しており、障がい者が企業等で働く機会は増加の一途をたどっています。

しかし、働き始める支援の充実が図られる一方、働き続けるための支援についてはまだまだ不十分であると言わざるを得ません。こうした状況を踏まえ「働き続ける」をテーマに、必要な支援の視点とポイントについて学識経験者からのご意見や、働く当事者、障がい者支援機関、雇用する立場の企業や行政等、それぞれの立場からの自由な討議により具体的な方向性やヒントとなる有益な情報をお伝えすることを目的に本セミナーを開催します。



2019
3/23 (土)
13:30-16:30
ドーンセンター



定員 | **150名〈参加無料〉**

対象 | **企業等で働く障がい者、支援機関、企業、行政等**

会場 | **大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）**

1階 パフォーマンススペース ※アクセスは裏面に
大阪市中央区大手前1-3-49 TEL 06-6910-8500

1 基調講演

テーマ | **働き続けるを支える視点とポイント**

講師 | **石田易司氏（桃山学院大学名誉教授）**

1948年京都府生まれ。桃山学院大学名誉教授、大阪市ボランティア市民活動センター運営委員長、日本福祉文化学会会長など。主な著書として「自閉症と豊かな暮らし」（2014.7 晃洋書房）「アクティビティ実践とQOLの向上」（2010.2 明石書店）など。現在、大阪市平野区みんなの食堂ネットワーク拠点事業に取り組んでいる。



2 トークセッション

テーマ | **当事者、雇用主、支援者で輪になって語ろう**

企業等で働く当事者・障がい者を雇用する企業等・就労をサポートする支援機関

プログラム

13:30	開催挨拶
13:40 ー14:40	基調講演 働き続けるを支える視点とポイント
14:40 ー15:00	「なかまの会えーる」 の取り組み紹介
15:00	休憩
15:10 ー16:25	トークセッション 当事者、雇用主、支援者で輪になって語ろう
16:25	閉会挨拶

主催 | **大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合（愛称：エル・チャレンジ）** 後援 | **大阪府**

この事業は、平成30年度大阪府福祉基金からの助成を受けて実施します。

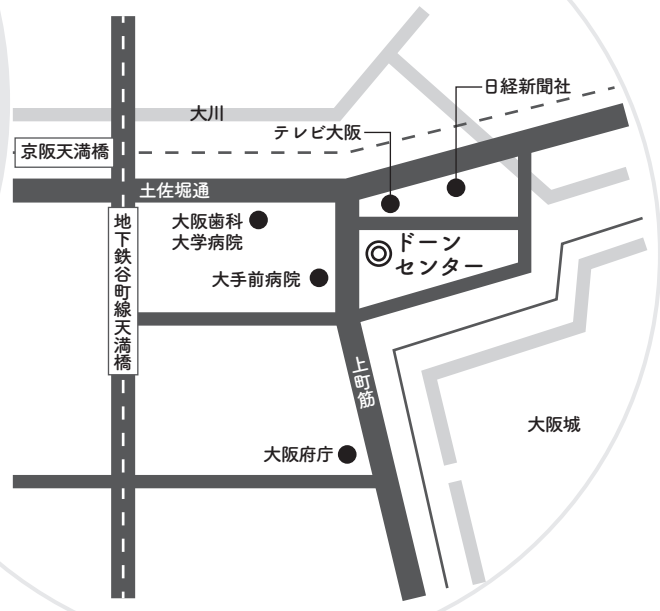
エル・チャレンジとは

1999年に設立したエル・チャレンジは、それまで遅々として進まなかった知的障がい者の就労支援において、大阪府の行政の福祉化施策のもと、清掃業務を通じた就労訓練を行い、今日までに800名以上の訓練生を一般企業等へ送り出し、画期的な取り組みとして注目されてきました。

また、大阪府や大阪市をはじめとする多くの自治体によって総合評価入札制度が導入され、たくさんの重度知的障がい者が公共施設において就労できる道を切り拓いてきました。現在、既存制度では充足しきれない職場定着、及び余暇の充実といったニーズに対応するための「障がい者の働き続けるを応援する互助会」の設立にも取り組んでいます。



会場アクセス



ドーンセンターへのご案内
京阪、大阪メトロ谷町線「天満橋駅」①番出口より東へ約350m

問合せ・申込み先 〒540-0006 大阪市中央区法円坂1-1-35
大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合（エル・チャレンジ）
TEL 06-6920-3521 FAX 06-6920-3522

団体名				担当者 氏名	
TEL 番号		FAX 番号			

参加者名

必要事項をご記入のうえ、郵送もしくはFAXにてエル・チャレンジまでお送りください。